

再評価個票

事業名	一級河川田尻川 基幹河川改修事業	事業主体	大阪府
所在地(区間)	豊能郡能勢町下田尻地先		
再評価理由	事業採択後10年を経過		
事業概要	目的	田尻川は、ほとんど全川に渡り30ミリ非対応であり、洪水による被害が頻発している。また、近年周辺地においては圃場事業が進んでおり、事業と整合した早急な河川改修が望まれている。	
	内容	改修延長 L = 約1.8km 橋梁4橋 堰2基 用地取得 A = 約27,500m ³	
		目標流量：190m ³ /s (10年確率 時間雨量55.7ミリ)	
		治水安全度(着手前)：約13m ³ /s	
	上位計画	淀川水系工事实施基本計画(S46.H6部分改訂)	
関連事業	下田尻地区土地改良総合整備事業(圃場整備)		
事業の進捗状況等	経過	事業採択年度：H元	工事着手年度：H元 完成予定年度：21世紀初頭
	進捗状況	全体事業費 約15億円 (内 用地費 約5.2億円)	投資事業費 約9億円 (内 用地費 約5億円)
	一連の整備効果発現	改修済箇所から氾濫防止が図れる。 H13年度末までに、下流・中流のネック箇所の解消が図れる。	
	課題	事業費の確保	
事業概要図	別 添		

事業を巡るに関する社会情勢等の変化	事業目的	災害発生時の影響(想定氾濫区域内)	浸水戸数 約5戸 農地浸水面積 約18ha
	過去の災害実績	重要な公共施設	なし
		災害弱者関連施設	なし
		その他	圃場整備区域内の農道
	災害発生時の危険度	被災頻度	13回(昭和42年~平成5年)
		最大浸水戸数	約3戸(最大S47.6)
		最大農地浸水面積	約23ha(最大S47.9)
	地域の状況	重要な公共施設等	
		災害弱者関連施設	
		その他	
地域の開発の状況	改修目標流量に対する現況流下能力の割合 7% 着手前の治水安全度：約13m ³ /s		
地域の協力体制	想定氾濫区域には圃場整備が進んでいる。		
関連事業との整合性の変化	用地取得も地元の協力のもと順調に進んでいる。		
その他	圃場整備事業中		
事業効果	別紙 - 1 参照		
その他特記すべき事項			